

第6回奈良県紀の川圏域大規模氾濫に関する減災対策協議会 情報提供資料

# 水防活動に関する情報

奈良県 県土マネジメント部 河川整備課

## <目 次>

奈良県河川情報システムについて ..... ① ~ ③

- ・水位情報・雨量情報
- ・アラームメール

情報伝達について ..... ④ ~ ⑦

- ・受報様式
- ・情報伝達ルート
- ・警戒レベル及び避難情報の発令
- ・ホットライン

水防災関連の情報について ..... ⑧ ~ ⑨

- ・中小河川における浸水想定区域の作成について
- ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成について

# システムの更新について（雨量、水位などの情報が一目でわかる）

観測した雨量や河川の水位、河川監視カメラの画像を、奈良県河川情報システム（ホームページ）で、リアルタイムに公開しています。新しい河川情報システムでは、雨量や水位等の情報、カメラ位置を重ねて表示することができます。

**奈良県 河川情報システム**

超過した水位局があります。避難判断水位を超過した水位局があります。氾濫危険水位を超過した水位局があります。お知らせ 2019/11/6 【保守情報】 ○○水位局保守 XX/XX XX時～XX時まで保守点検のため

10月21日21時01分現在

**奈良県内 水位基準超過状況**

氾濫危険水位	1箇所超過しています
避難判断水位	1箇所超過しています
氾濫注意水位	1箇所超過しています
水防団待機水位	1箇所超過しています

**奈良県内 大雨洪水警報 注意報 発表状況**

地域	大雨	洪水
北西部	発表なし	発表なし
北東部	発表なし	発表なし
五條・北部吉野	発表なし	発表なし
南西部	発表なし	発表なし
南東部	発表なし	発表なし

**雨量**

- 80mm～
- 50mm～79mm
- 30mm～49mm
- 20mm～29mm
- 10mm～19mm
- 5mm～9mm
- 1mm～4mm
- 無降雨
- 欠測

**凡例 水位**

- ▲ 氾濫危険水位超過
- ▲ 避難判断水位超過
- ▲ 氾濫注意水位超過
- ▲ 水防団待機水域超過
- ▲ 通常
- ▲ 欠測

**レーダ雨量**

- 80mm～
- 50mm～79mm
- 30mm～49mm
- 20mm～29mm
- 10mm～19mm
- 5mm～9mm
- 1mm～4mm
- 1mm未満

**気になる地域をクリックすれば詳細ページへ**

**地図上で各箇所の水位や雨量情報等を確認できる。**

県独自のサーバーにホームページを作成し、安定して情報を提供している。

奈良県河川情報システムHP  
<http://www.kasen.pref.nara.jp/gispub/>

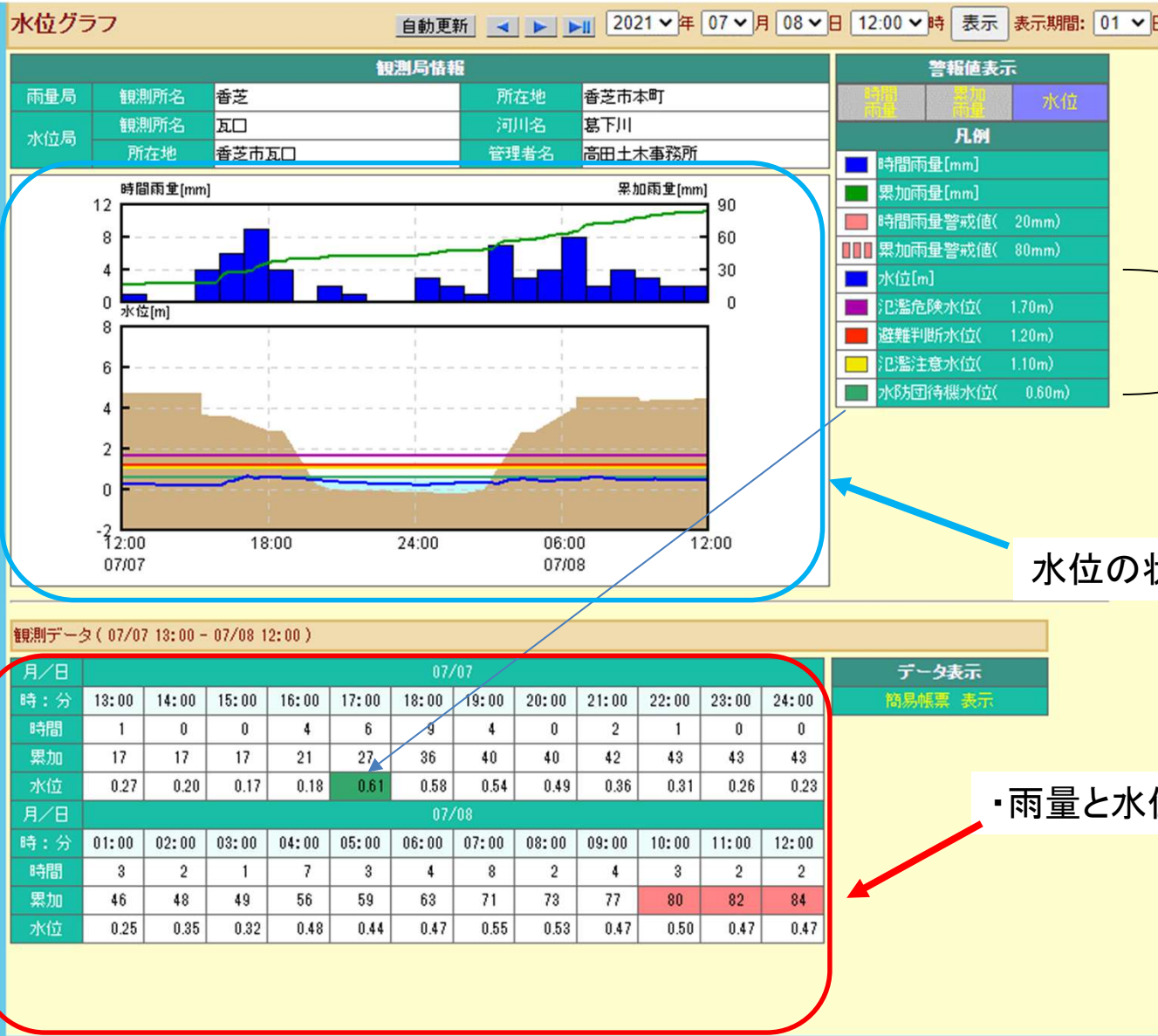
システムHP



# 水位情報・雨量情報について

【水位情報のページ(例:水位グラフ)】

◎各観測局の情報を詳細に確認できる



水防団待機水位以上の情報を色分けしてわかりやすく表示

水位の状況をグラフや断面図で表示

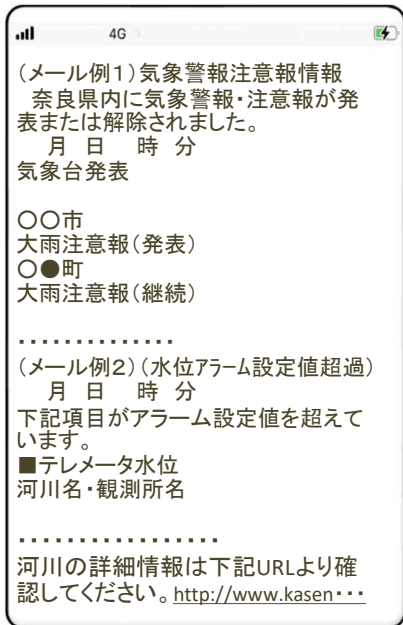
雨量と水位を時系列で表を用いて表示

# アラームメールについて

お住まいの地域で気象警報・注意報が発令された際や、強い雨の降っている箇所や水位が上昇した場合に、メール配信を行っています。 早めの避難行動をとるためにも是非登録をお願いします。

## 登録して頂くと...

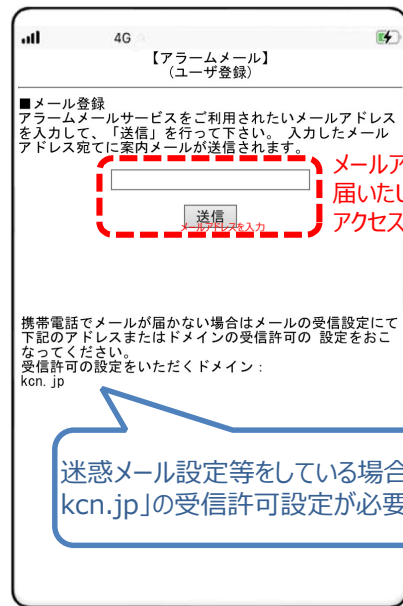
河川水位が上昇した場合や気象警報が発令された場合に、その情報メールが届きます。



またメール内に記載のURLにアクセスして頂く河川情報システムのページにアクセスします。

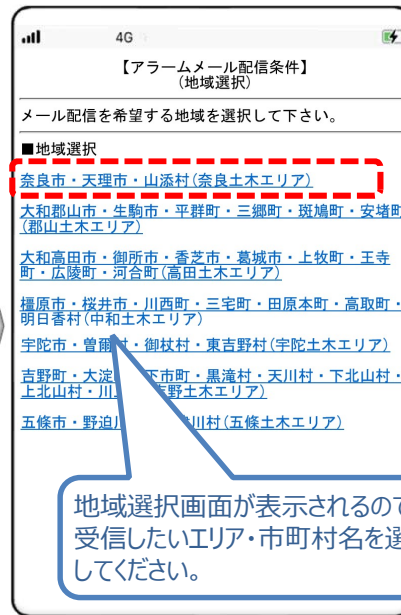
## 登録画面イメージ

### ユーザ登録

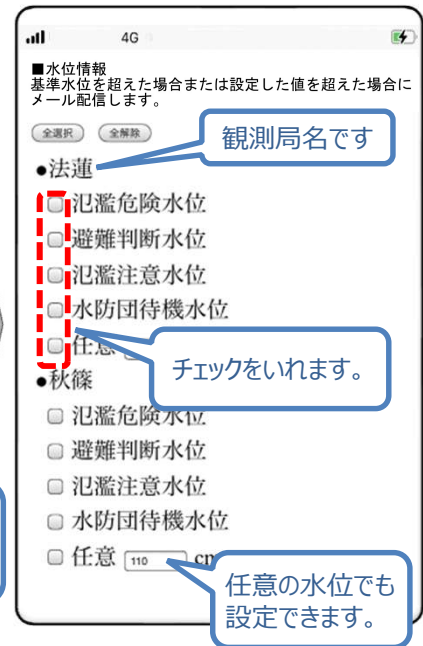


メールアドレスに届いたURLにアクセス

### 地域選択・市町村選択



### 水位情報・雨量・気象警報



上図は河川水位の登録画面の例です。気象警報・注意報や雨量でも登録できます。(その他、土砂災害警戒情報や地震情報も登録できます。)

詳しくは、右記のQRコードを読み取るか、下記Webサイトをご覧ください。  
奈良県河川情報システム【アラームメール】にアクセスできます。  
([http://www.kasen.pref.nara.jp/amailpub\\_fp/](http://www.kasen.pref.nara.jp/amailpub_fp/))



# 情報伝達について

## 受報様式について

### ＜水防警報・水防到達情報・氾濫発生情報 連絡様式＞

水防警報・水位到達情報・氾濫発生情報  
整理番号 ○号

奈良県水防本部  
令和 年 月 日 時 分

○○川○○観測所の水位は  
○○月○○日○○時○○分現在、○○m○○cmです。

◎当該水位観測所の受け持ち区間

上流端	( )から
下流端	( )まで

選択対象	種類	内容
	水防警報準備	<b>水防団待機水位を上回りました。</b> 【水防機関は水にかかわる現象に対応できるよう準備体制に入って下さい。なお、井堰、水(樋)門扉等の管理責任者は、河川流水の疎通に支障のないよう対処して下さい。】
	水防警報出動	【警戒レベル2相当情報[洪水]】 <b>氾濫注意水位を上回りました。</b> 【水防機関は危険箇所に対応できる出動体制に入ってください。なお、井堰、水(樋)門扉等の管理責任者は、河川流水の疎通に支障のないよう対処して下さい。】
○	氾濫警戒情報	【警戒レベル3相当情報[洪水]】 <b>避難判断水位を上回りました。</b> 【市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとって下さい。】
	氾濫危険情報	【警戒レベル4相当情報[洪水]】 <b>氾濫危険水位を上回りました。</b> 【市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。】 【特記事項】 ○○市○○付近で氾濫のおそれが高まっています。
	氾濫発生情報	【警戒レベル5相当情報[洪水]】(○○)川では、(○○市町村)(○○○)付近で <b>氾濫が発生しました。</b> 【直ちに、市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。】 【特記事項】 ○○橋付近で堤防の決壊が発生しています。
	氾濫警戒情報	【警戒レベル3相当情報[洪水]に引き下げ】 <b>氾濫危険水位を下回りました。</b> 【市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。】
	水防警報出動	【警戒レベル2相当情報[洪水]に引き下げ】 <b>避難判断水位を下回りました。</b>
	水防警報準備	<b>氾濫注意水位を下回りました。</b>
	水防警報解除	<b>水防団待機水位を下回りました。</b> 【上記河川の水防警報を解除します。】

◎水位観測所の水位設定

観測所名	水防団待機水位 (通報水位)	氾濫注意水位 (警戒水位)	避難判断水位	氾濫危険水位 (洪水特別警戒水位)
○○	○.○○m	○.○○m	○.○○m	○.○○m

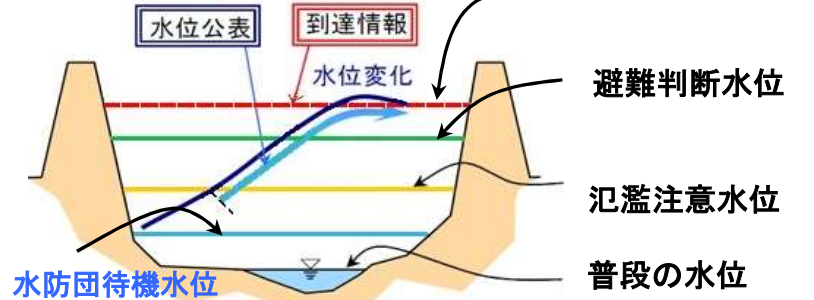
◎参考「雨量」「その他の河川の水位」等の情報は、下記のサイトからご覧いただけます。

川の防災情報	<a href="https://www.river.go.jp/">https://www.river.go.jp/</a>	<a href="https://○○○">https://○○○</a>
--------	---	---------------------------------------

問い合わせ先  
奈良県水防本部(河川整備課)  
TEL:0742-27-7504  
現地指導班(○○土木事務所)  
TEL:0000-00-0000

水防団待機水位、氾濫注意水位、避難判断水位、氾濫危険水位

水位イメージ図



### ＜水位と発表情報について＞

#### 水位

#### 発表情報

#### 水防団待機水位

関係者への通報水位。各水防機関が水防体制に入る水位。

— 水防警報  
(出動)

#### 氾濫注意水位

洪水等による災害の発生を警戒すべき水位。水防団の出動の目安になる水位。

— 水防警報  
(待機・準備)

#### 避難判断水位

住民の高齢者等避難開始の発表の目安になる水位。住民の氾濫に関する情報への注意喚起となる水位。

— 氾濫警戒情報

#### 氾濫危険水位

洪水により被害のおそれのある水位であり、避難指示の発令判断の目安になる水位

— 氾濫危険情報

#### 氾濫の発生

氾濫が発生した、氾濫が継続する危険な状況

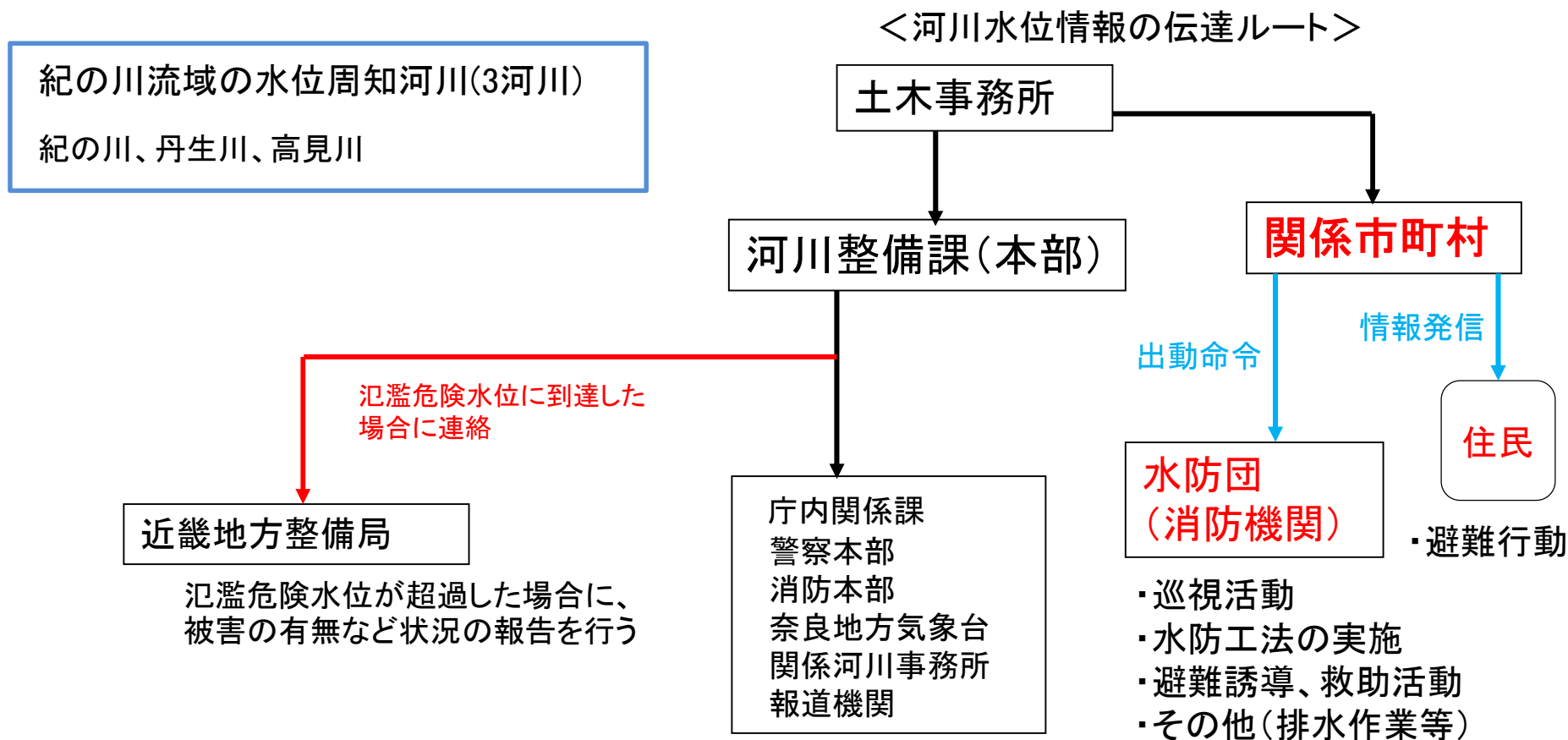
— 氾濫発生情報

◎水位観測所において、各水位設定を行っており、水防時に左記の連絡様式により、市町村はじめ関係機関に送信しています。

# 情報伝達について

## 情報伝達ルートについて

県の水防活動は、水位情報などを関係機関に伝達する重量な役割を担っています  
各市町村は、被害を軽減するための責務を有しています



河川情報システムの情報(水防警報等)を県防災行政通信ネットワークシステムにより、市町村をはじめ、警察、消防、交通関係機関に送信。

■水位周知河川…洪水予報河川以外の河川で知事が洪水により洪水により重大・相当な損害が生じるおそれがあるとして知事が指定した河川であり、水位周知河川について当該河川の水位があらかじめ定めた氾濫危険水位に達したとき、水位を示して通知・周知を行う。

# 情報伝達について

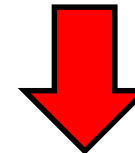
## 警戒レベル及び避難情報の発令について

市町村は、県が発表する警戒情報に沿って住民等に避難情報を発令している。  
警戒レベル5(緊急安全確保)に至る前の警戒レベル4(避難指示)までに必ず避難することについて、住民等が十分理解できるように周知の徹底が求められる。

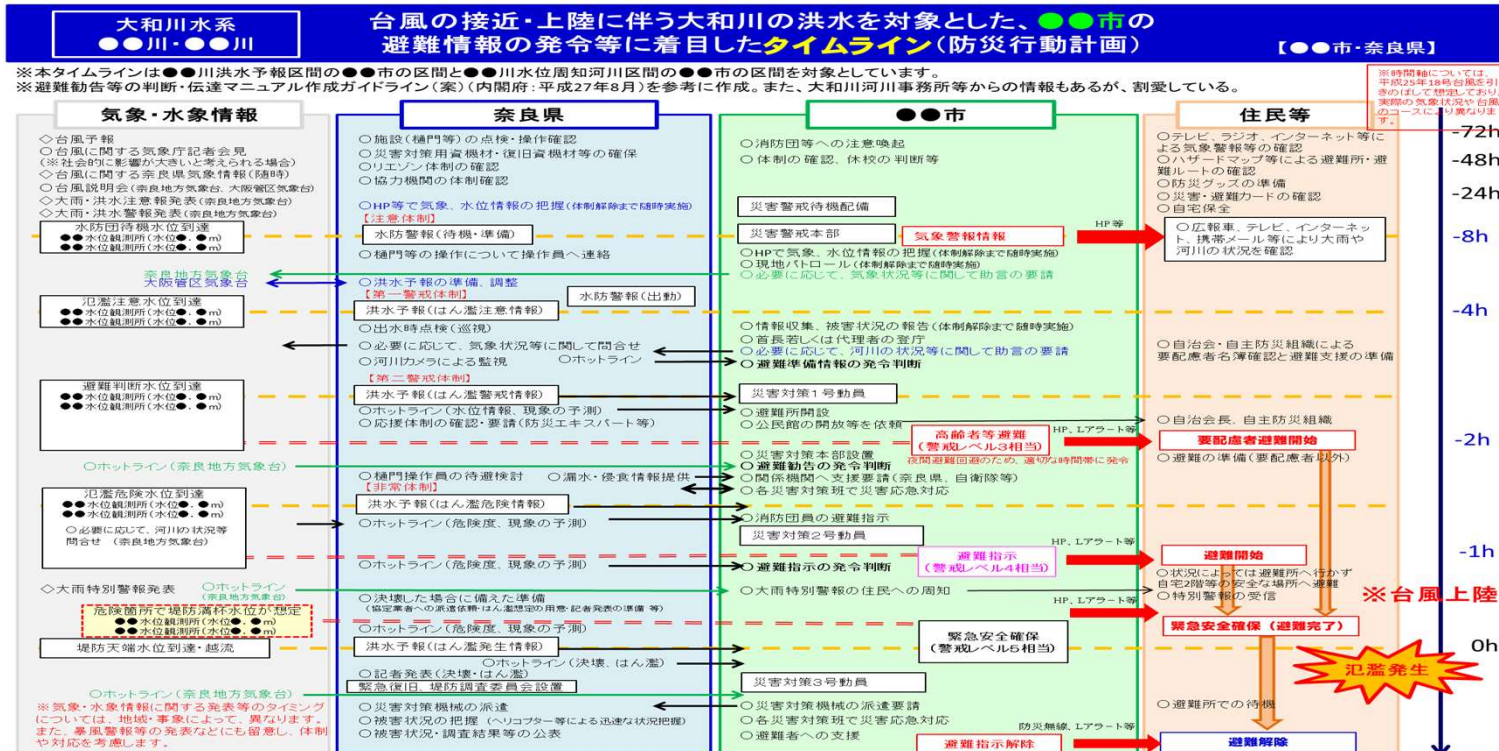
### 発表する情報 警戒レベル相当

- 水防警報(待機・準備) → 警戒レベル2相当(注意報)
- 氾濫警戒情報 → 警戒レベル3相当(高齢者等避難)
- 氾濫危険情報 → 警戒レベル4相当(避難指示)
- 氾濫発生情報 → 警戒レベル5相当(緊急安全確保)

市町村では、気象台や奈良県から発表された情報によって防災行動・避難計画を表す「**避難情報に着目したタイムライン**」を作成。



令和5年4月1日時点  
作成対象市町村である30市町村  
全て作成済み





# 情報伝達について

## ホットラインについて

県・市町村間の洪水対応ホットラインを構築し、平成30年度より運用しています。

### ホットラインの概要

県管理河川は中小規模の河川が多く、急激な水位上昇も考えられることから、避難の判断につながる情報の遅れや漏れを防ぐため、**河川管理者(土木事務所長)から、避難指示等の発令を判断する市町村長へ直接電話により伝達する仕組み**です。

(避難判断水位と氾濫危険水位が対象)

土木事務所 (河川管理者)	
水防周知河川	危険度レベル
	氾濫等の発生
	氾濫危険水位
	避難判断水位
水防警報 (出動)	氾濫注意水位
水防警報 (準備)	水防団待機水位
[水防情報]	



ライン①は水防班長同士  
ライン②は土木事務所長と市町村長との連絡になります

### ホットライン概念図

市町村 (水防管理団体)	
避難情報	水防活動等
緊急安全確保	避難完了
避難指示	避難完了
高齢者等避難	
	水防団出動
	水防団配備

### 実施記録表 (例)

実施後速やかに県土木事務所は県河川整備課に実施記録にて報告。

【〇〇土木事務所】

日時	連絡時刻	発信者	受信市町村	受信者	対象河川	伝達内容		
						水位観測所	観測時刻	ライン・危険水位
令和 年 月 日	時 分						時 分	
【連絡・確認事項】								
令和 年 月 日	時 分						時 分	
【連絡・確認事項】								
令和 年 月 日	時 分						時 分	
【連絡・確認事項】								

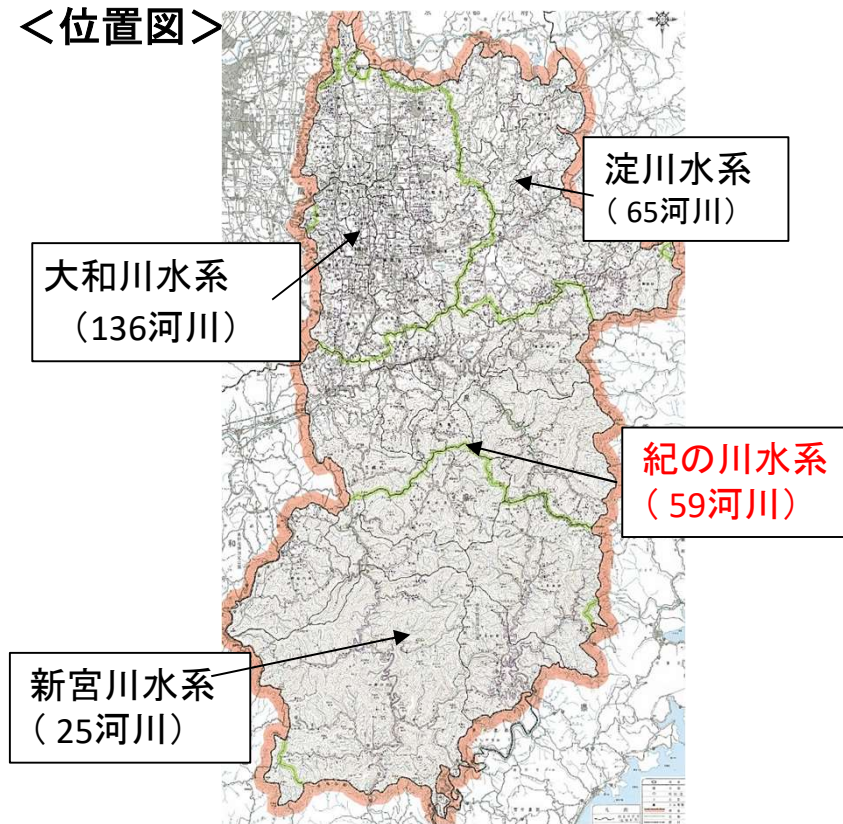
# 水防災関連の情報について

## 中小河川における浸水想定区域図の作成について

水防法改正(令和3年)により、洪水浸水想定区域図の指定やハザードマップの作成対象が水位周知河川以外の中小河川まで拡大することになった。そのため、水位周知河川以外の県管理河川を対象として、市町村が洪水ハザードマップを作成するために必要となる、想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図を作成し、水害リスク空白域の解消を図る。

防災・減災・国土強靱化5カ年加速化対策により令和7年度までに浸水想定区域図の作成、令和8年度までに市町村ハザードマップへの反映が目標となっている。

### <位置図>



### <ハザードマップとの関係>

#### <洪水浸水想定区域図※(国、都道府県)>



<洪水浸水想定区域の作成・指定>  
想定しうる最大規模の降雨による浸水が想定される区域、その水深及び浸水継続時間等について、河川管理者が指定



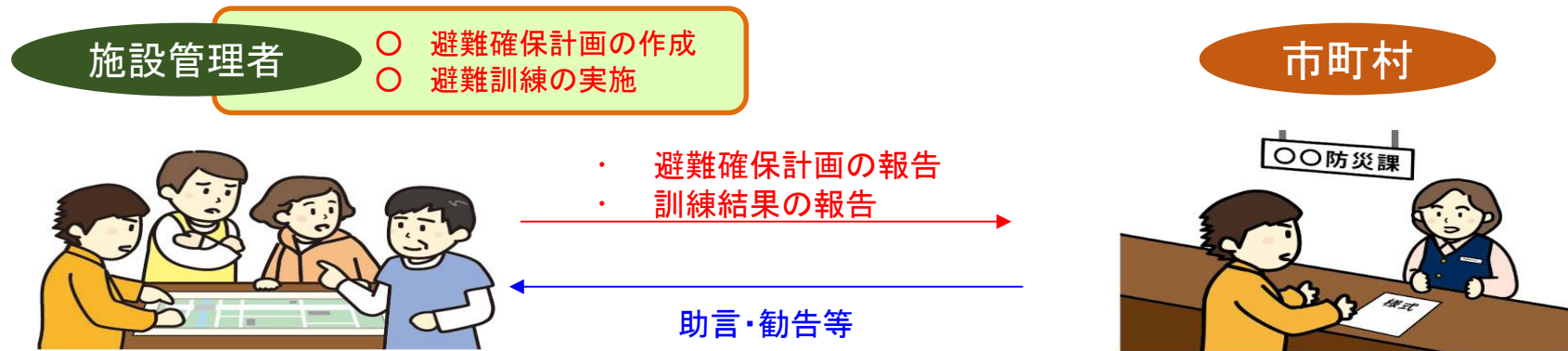
#### <洪水ハザードマップ(市区町村)>



<洪水ハザードマップの作成・周知>  
市町村において、水害時の住民避難に活用するために、浸水想定区域や浸水深、避難場所・経路、地下街等、要配慮者施設等の情報を示した洪水ハザードマップの作成・周知を行う

## 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成について

浸水想定区域内に位置し、市町村地域防災計画に定められた要配慮者利用施設には、洪水に対する避難確保計画を作成し、市町村に報告することが義務付けられています。  
また、訓練を実施し、その結果を市町村に報告することが義務付けられています。



＜奈良県の避難確保計画作成率＞R5.3.31時点の作成率92.1%です

